

# 一般国道254号和光富士見バイパスに関する説明会の内容について（埼玉県からのお知らせ）

「一般国道254号和光富士見バイパス」に関する説明会を開催しましたところ多くの皆様の出席を頂きました。説明会の内容をとりまとめましたのでお知らせします。

## ● 開催日時及び会場

- ・平成19年6月14日（木） 19時から 志木市宗岡公民館ホールA・B
- ・平成19年6月16日（土） 14時から 志木市民総合センター第1・2会議室
- ・平成19年6月17日（日） 19時から 志木市民総合センター第1・2会議室

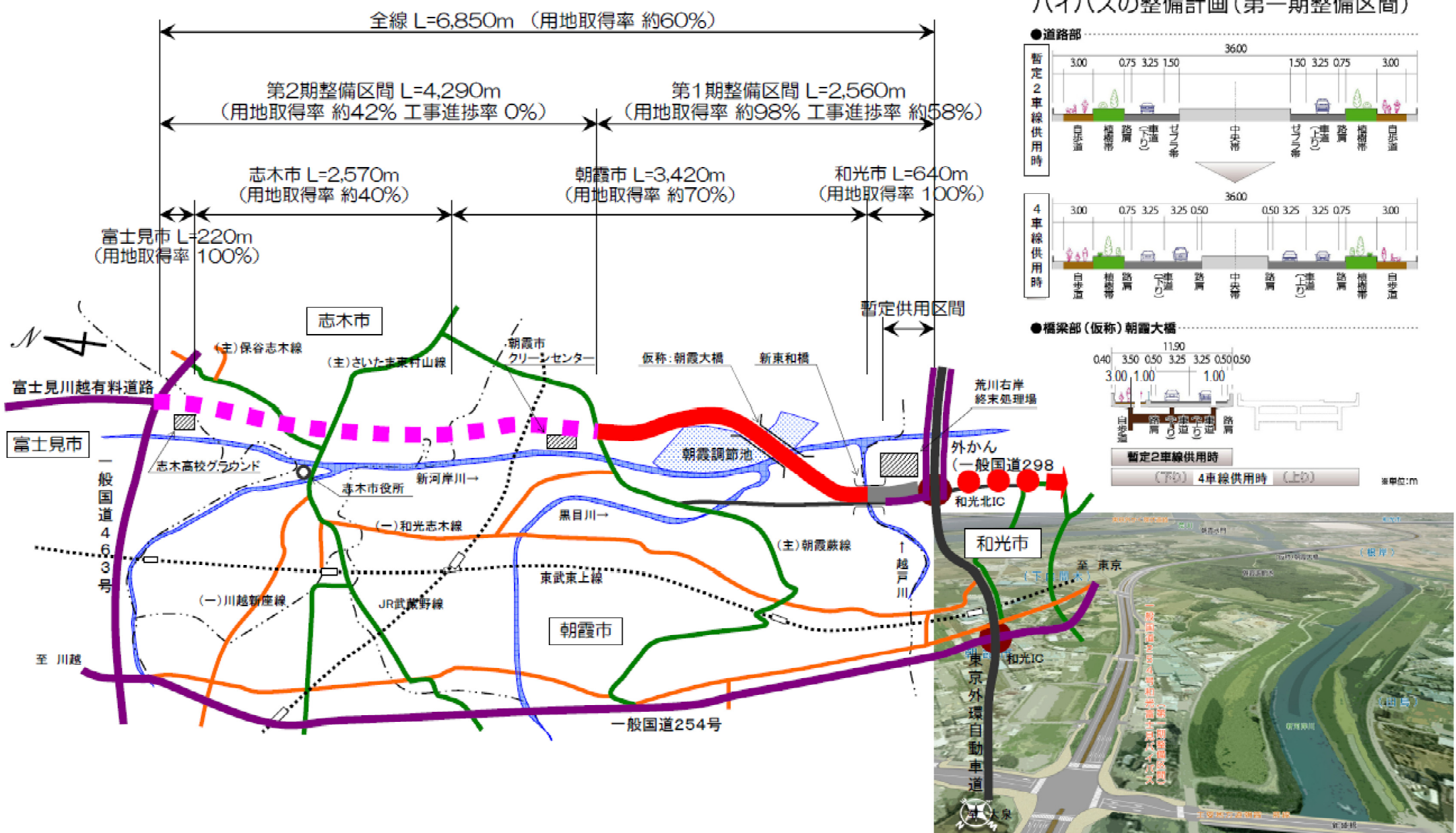
## ● 出席者数 合計119人

## ● 説明内容

- 1) 事業概要及び進捗状況について
  - ・事業概要及び現在の事業の進捗状況は、図面のとおりです。
- 2) 平成18年度の基礎調査結果について
  - ・現況測量、用地測量、地下埋設物調査、環境調査、地質調査、交通量推計の概要を説明しました。
- 3) 平成19年度の事業予定について
  - ・志木市を中心とする第2期整備区間（県道朝霞蕨線～国道463号）につきましては、環境調査を実施するとともに、道路構造の比較検討案を作成し、地元志木市など関係者と協議するとともに広く市民の皆様のご意見を伺いながら、道路構造の検討を進めてまいります。

## 一般国道254号和光富士見バイパス事業概要

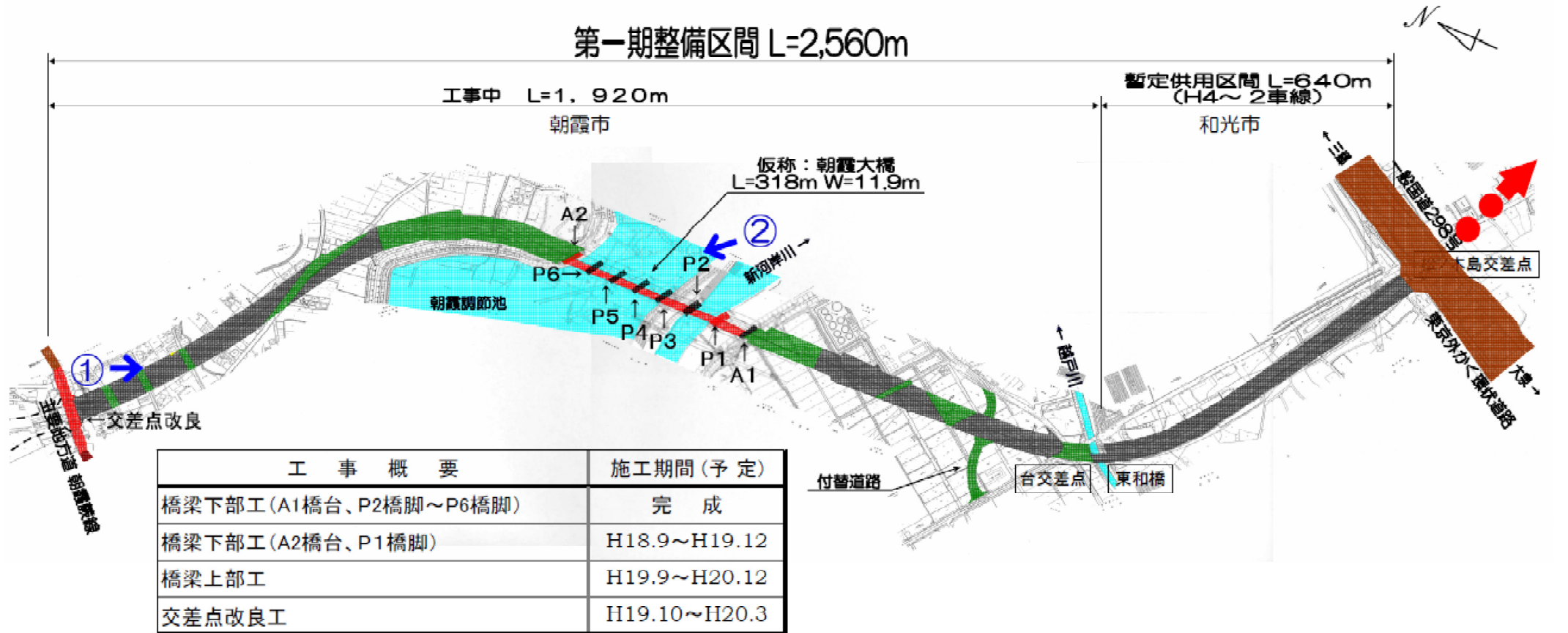
埼玉県朝霞県土整備事務所  
平成19年4月1日現在



(質問と回答などは次項にあります。)

お問い合わせ等ございましたら、下記までお気軽にご連絡ください。  
〒351-0033 朝霞市大字浜崎678（北朝霞駅東口から徒歩5分）  
埼玉県朝霞県土整備事務所  
国道254号バイパス整備担当 新井、蓮田、青木  
電話 048(471)4661、FAX 048(471)4666

# 一般国道254号和光富士見バイパス第一期整備区間 工事概要



凡 例	
<span style="display: inline-block; width: 20px; height: 10px; background-color: grey;"></span>	施工済箇所
<span style="display: inline-block; width: 20px; height: 10px; background-color: red;"></span>	H19施工予定箇所
<span style="display: inline-block; width: 20px; height: 10px; background-color: green;"></span>	H20以降施工箇所 (H19.4未現在)

## ● 主な質問と回答

### (1) 用地買収、開通の予定について

質問： 用地買収、開通の予定について聞きたい。

回答： 用地買収は、現在、地権者からの買い取り要望に対応する形で行っています。第1期整備区間（外環～県道朝霞蔵線）の事業が進み開通のメドがついてきました。第2期整備区間の平面、高架、地下といった道路構造が決まれば、積極的に用地買収に入る考えです。開通時期については現時点では明言できませんが、道路構造が決まれば、開通時期の目標を市民の皆さんにお示しし事業を進めていくこととなります。

### (2) 道路構造の検討について

質問： 道路の地下化を希望するが、現在の都市計画の2階建て8車線の道路構造を見直すのか。

回答： 昭和51年に都市計画決定されてから30年以上が経過し、当時と社会、経済状況や周辺の道路状況も大きく変化しています。高齢者への配慮、歩行者や自転車などを含めた人と車の共存が大切です。そこで、こうしたことも含め、環境、走行性、事業費、景観、土地利用、防災などについて総合的に検討し、志木市のまちづくりや道路利用者にとって最良の構造になるよう検討を進めます。

### (3) 道路構造の検討の手順について

質問： 7月から比較検討案の作成に着手するとのことだが、その後の予定を聞きたい。検討に当たっては、市民の声を聞いてほしい。いつ構造が決定するのか。

回答： 各種道路構造について県で技術的な検討を行い、秋頃には比較検討案をお示ししたいと思います。その上で広く市民の皆さんの意見も伺いながらできるだけ早く構造を決定したいと思います。

### (4) 環境保全について

質問： 環境調査を行うとのことだが、騒音や振動など現状値とそれがどう変わるのか示してほしい。数値が基準値を満足しない場合は、対策をとってくれるのか。

回答： 今年度は騒音や振動などの観測を行うとともに、道路構造の検討において環境に与える影響について概略の評価を行います。環境対策が必要となれば対策工事等の検討も行います。なお、県の環境影響評価条例の適用を受けませんが、道路構造が決まった後に条例に準じた評価を行い、必要な措置をとることとなります。

### (5) 交通量推計結果について

質問： バイパスが全線開通後の交通量は、約47,000台/日程度とのことだが、車線数はいくつで推計しているのか。

回答： 今回の推計では4車線で推計しています。ちなみに前後の道路も4車線で整備済み又は整備中です。

**ご案内** 国道254バイパスの事業については、当事務所ホームページに紹介していますのでよろしければご覧ください。  
(URL : <http://www.pref.saitama.jp/A08/BA/15/home.htm>)